

八千浦中学校
学校だより

ゆ め や ち ほ
夢・八千浦

6月号

令和8年6月18日 発行

Tel:025-543-2783

Fax:025-531-1397

E-mail:yachihoj@jorne.or.jp

5月28日、体育祭が行われました。生徒が主体となって創る今年度初の大きな行事。時間をかけて準備を行い、そして、楽しく安全に取り組むための方法を検討し、練習では仲間と励まし合い、当日は全力で競技に取り組みました。また、その姿を見守り、応援してくださる保護者、地域の皆様。応援は力となり、喜びとなり、一人一人の輝きが増しました。学校行事は単なるイベントではなく、人と人がつながり、学校が！地域が！豊かになる大切な場です。様々な立場で、様々な方法で、それぞれが体育祭をつくってくださったことに、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



【開会式：実行委員長挨拶より】

今年の体育祭スローガンは「輪〜71人で結ぶ輝く笑顔の輪〜」。このスローガンには、一人一人が全力を尽くし、仲間と協力をして、最高の体育祭を作り上げようという思いが込められています。

1年生の皆さん、中学校生活で初めての体育祭、緊張していますか？今日の体育祭は、不安や緊張を吹き飛ばして、とにかく全力で楽しんでください。もし、緊張して、失敗しても大丈夫。安心してください。優しく、おもしろい先輩たちが、全部、笑い飛ばして、カバーします。

2年生の皆さん、今回の体育祭は2回目です。今年は引っ張ってもらう立場ではなく、引っ張っていく立場となり、プレッシャーも少しあったのではないのでしょうか。それでも、1年生を優しく引っ張りながら、自分たちの練習も全力でこなす姿は、本当に頼もしかったです。みんなが笑顔で体育祭を楽しんでください。

3年生の皆さん、今年が、中学校生活、最後の体育祭です。全力で闘いましょう。だけど、勝ち負けだけが全てではありません。何よりも「この学年で、このクラスで本当に良かった。」と全員が心から思える一日にしましょう。最後の瞬間まで悔いを残さないよう、一瞬一瞬を全力で楽しんで、私たちの最高の思い出をここで作りましょう。

保護者や地域の皆様、本日は八千浦中学校の体育祭にお越しいただき、ありがとうございます。あいにくの曇り空ですが、それを吹き飛ばすくらいの全力の姿を見守ってください。

避難訓練

6月5日金曜日。日本海沖で震度7の地震が発生したことを想定し、避難訓練を行いました。いざという時、落ち着いて行動するために、生徒も、先生も、そして、地域の方も、みんなで安全に避難する方法を確認しました。

国や自治体の防災計画で「自助」「互助」「共助」という言葉が使われます。今回の避難訓練では、まさにこの3つの行動を確かめました。



全校で NIE! 「新聞から始まる、地域を知ろう、行こう、紹介しよう!」

6月3日水曜日。「総合的な学習の時間」で、全校オリエンテーションを行いました。今年度も地域と連携しながら様々な活動を展開する予定です。そして、今年度から2年間、八千浦中学校は、新潟県の新聞活用教育(NIE)の実践研究委託校の指定を受け、新聞を活用して、取組を充実させます。新聞を通じて、もっと楽しく、もっと充実した学びを目指します。



スクラップに挑戦!

気になる記事を探して、切り抜き、読んでわかったことやもっと知りたいことをまとめました。



自分たちで創る心地よい学校



教室の環境が良くなるように、そっと育てているそうです。

5月19日から21日まで環境委員会による緑の羽募金活動が行われました。集められた募金は、森林の整備や災害で被害を受けた森林の復旧支援などに使われます。また、募金活動には、「自分ではなく誰かのために役に立つ経験」という意味があり、「助け合い」や「思いやり」の気持ちを広げることにつながっています。

募金活動の時、少しインタビューをしました。「環境委員会は、どんな委員会ですか？」と聞くと、「楽しく、仕事がしやすい」と笑顔で答えてくれました。その理由を更に聞くと、「自分たちで考えて、自分たちで決めている。だから自分が役に立っていることが分かる。」とのこと。深い！そして、スゴイ！今、流行の「生徒が主体」が当たり前になっている環境委員会ということが分かりました。